エスイーの技術情報

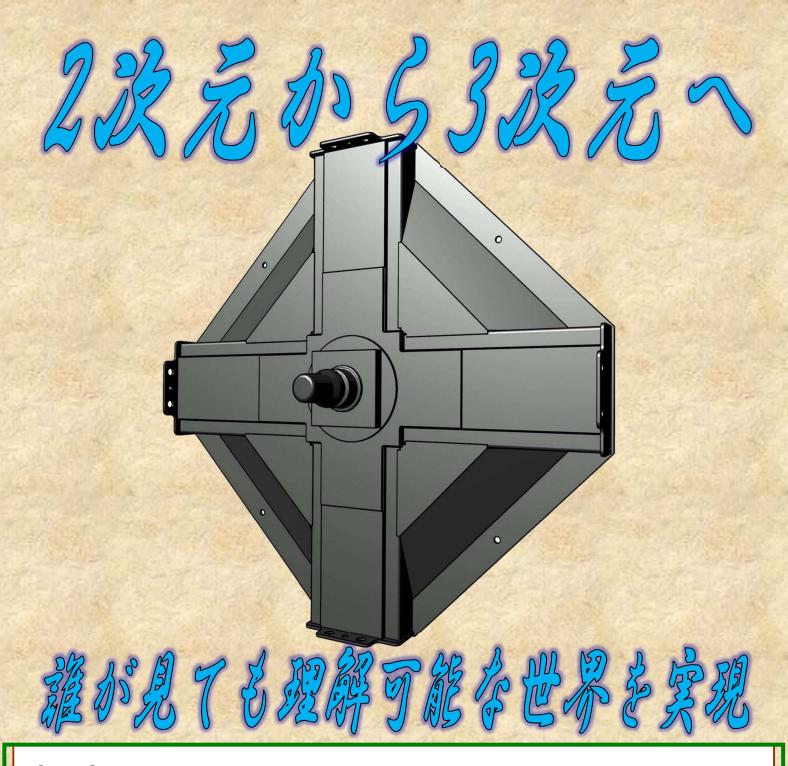
一通信

2023年3月号

編集·発行



SEC 株式会社 エスイー



TOPICS	: 娃設DX (一回け	(-	レス	1	— t	ハ取	۲)	組	λ	(,	3	7=	J	۷	•	•	•	•	•	•	Р	'. 2
TODICS.	RIM/CI	/T / - R月	1 -	7 T	7	1 _	- <i>4</i> 5	1	±	7	~	V										. т) 9

- ■TOPICS: 今後の展望 P.4
- P.4
- P. 4

建設DXに向けてエスイーが取り組んできたこと

エスイーでは、BIM/CIMを起点とした建設DXへの取り組みを積極的に進めてきました。

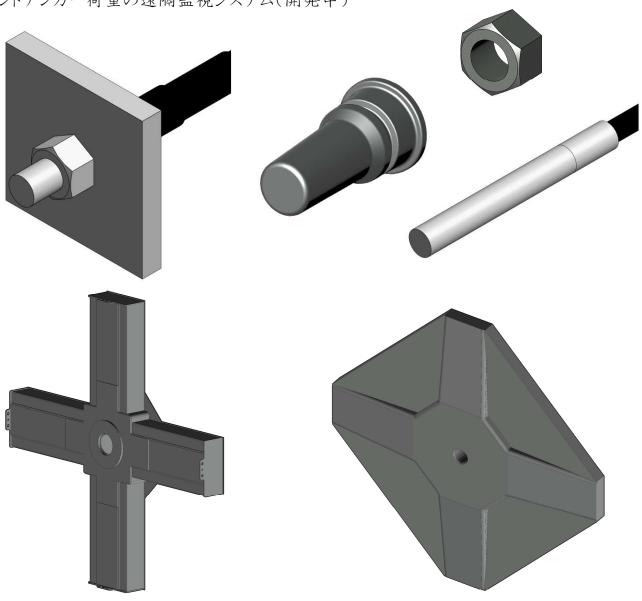
【BIM/CIM対応】

2023年4月から、国交省直轄の土木設計業務・工事においてBIM/CIM原則適用が始まります。 株式会社エスイーでは、BIM/CIM原則適用に向けて、製品の三次元モデル化を推進してきました。

- ·SEEEグラウンドアンカー工法は、各構成部材を忠実に表現しています。
- ·KIT受圧板、ESCON受圧板の三次元モデルも詳細な形状を表現しています。
- ・橋梁耐震補強製品(落橋防止装置、SEリミッター)の三次元モデルも整備済みです。
- ・各モデルの詳細度変更、属性情報の付与なども可能です。

【その他の取り組み】

- ・維持管理クラウドシステム「SMATS」の運用開始(2021年11月~)
- ・グラウンドアンカー荷重の遠隔監視システム(開発中)



BIM/CIMに関してエスイーができること

【三次元モデルの提供】

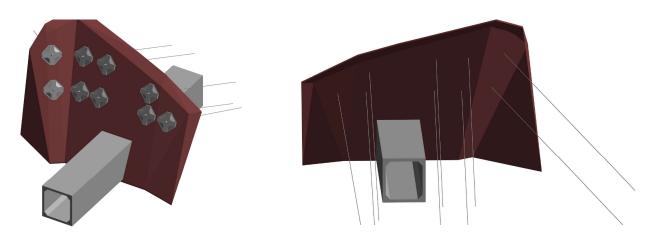
- ·SEEEグラウンドアンカー、KIT·ESCON受圧板の三次元モデルの提供
- ·要望に応じた詳細度の変更(詳細度100~400まで対応¹⁾)
- ・設計・施工・維持管理の各段階における属性情報の付与

【地すべり地形モデルへの配置】

- ·SEEEグラウンドアンカー、KIT·ESCON受圧板の地すべり地形図への配置
- ・既存施設や周辺施設との干渉確認
- ・アンカー長の設定、数量計算など

【義務項目・推奨項目2)の対応】

- ・「義務項目」について、設計・施工の効率化の支援
- ・「推奨項目」について、取り組みの支援による評価点取得の支援
- 1):BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第3編 砂防及び地すべり対策編 令和4年3月 国土交通省
- 2):「令和5年度BIM/CIM原則適用について」第9回 BIM/CIM推進委員会 令和5年1月19日 国土交通省

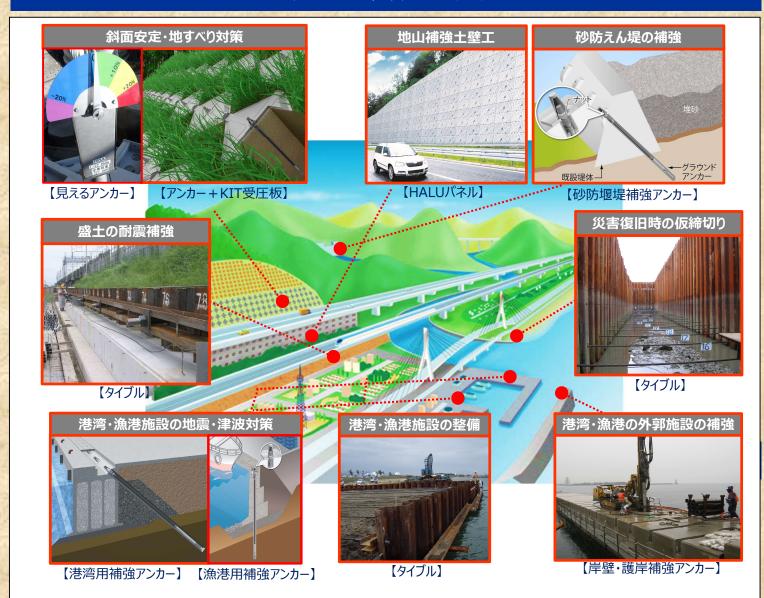


アンカーと構造物の干渉確認の例

今後の展望

- ·BIM/CIMモデルとクラウドシステム(「SMATS」・グラウンドアンカー荷重の遠隔監視システム)との連携による維持管理支援
- ・グループ会社「(株)アンジェロセック」のBIM/CIM研究所との連携による海外を含めたBIM/CIM設計支援
- ·海外関連会社「VJEC」の活用による製品BIM/CIM化対応、BIM/CIM作業の支援

■環境防災関連製品の紹介■



□ 次号 □

グラウンドアンカーの 維持管理支援システムとして SMATSを開発いたしました。



詳細は、次号にて掲載予定!

【お問合せ】

本メルマガに対するご意見やご要望は、下記までお気軽にご相談〈ださい。また設計検討に関する問合せや資料請求も下記までご用命〈ださい。

- 株式会社エスイー 環境防災部
- 問合せ専用ページ
- 株式会社エスイー
- ■環境防災部

ネットショップ始めました!

右記リンクからご注文いただけます。

TEL: 03-5321-6515 / FAX: 03-5321-6519

https://se-kankyobosai.jp/contact

https://www.se-corp.com

https://www.se-kankyobosai.jp

https://senetshop.com/